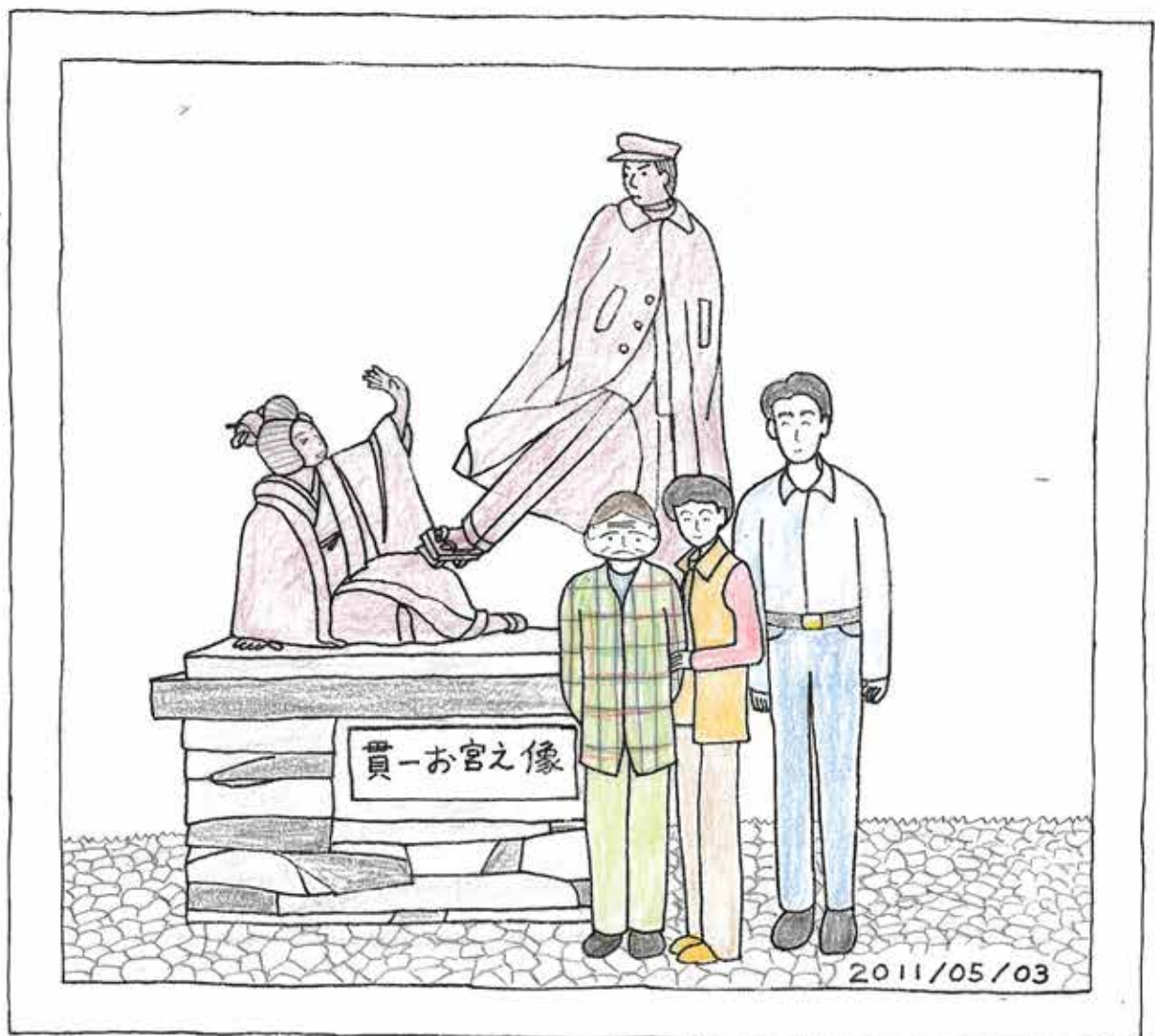


チャコさんの 介護日記



母の大好きな熱海にて

はじめに

この本は、アルツハイマー型認知症(要介護4)の義母を介護した時のエピソードを漫画にしたものです。

義母は認知症が悪化した為、それまで介護していた息子夫婦の手に負えなくなり、私達娘夫婦の所に預けられました。平成22年5月のことで、当時義母は85歳でした。その後、平成24年12月に義母は亡くなりましたが、2年7ヶ月に渡る在宅介護の様子を描いた4コマ漫画、「チャコさんの介護日記」が残りました。素人が自己流で描いたものですので、漫画の出来としては非常に低レベルではありますが、今現在介護に悩んでいる家族の方や、介護に関心のある方などに、私達の経験が参考になればと思い、御紹介する次第です。

(ちなみに、「チャコさん」とは、義母が子供の頃の愛称です)

チャコさんの娘夫婦より















義母はよく食事の心配をする

晩は誰か作るのよ?

よっちゃん
ですよ。

あたしの
分はよ?

もちろん
ありますよ

よかった。
じゃあ安心だ!

心配しなくても
大丈夫ですよ。

それで
あたしの
晩ごはんは?

ありますよ。

最初は認知症の為と思われた
このやりとり。実は義母の若い
頃にさかのぼる。深い訳があった。

義母が自分の食事を心配する
理由は、50年以上前にさかのぼる。

今日も
暑いな。

義母は26才で長男の嫁となった。

姑は優しくったが、問題は
3人の小姑だ。

せいちゃん
アイス食べない?

いつも
悪いね。

こんにちは
お義姉さん

あれ?
2つしか
ないのか?

そうよ。溶けない
うちに早く食べ
ましょ。

小姑は、いつも義母の分を買って
来なかった。

こうした小姑達の嫌がらせに
より、義母は自分の食べ物がある
が、心配するようになったのである。







平成22年7月25日
3人で伯母の家に遊びに行った。
義母より2才上の姉である。



当時は、まだ手押し車で歩いていた。

電車の乗換は2回



歩くのに時間がかかるので、
通常より30分程余裕をとった。

ようやく最寄駅に到着。



87才(姉)と85才(妹)
感動の再会である。



この場面で笑いを取るところは
さすがである。(目が悪い為ではあるが)

伯母の家へ遊びに行った帰り
に、お土産ももらった。



みかん 好きの義母の為、
伯母が気を遣ってくれたのだから。



認知症で季節感のない義母に、
伯母の厚意は伝わらなかった。
(伯母さん、ありがとうございました)







クリスマスの3日前、伯母から義母に電話があった。



そして迎えたクリスマスの日、義母のところにサンタクロースがやって来た。



認知症の高齢者の通院はひと苦勞だ。



何しろ、本人は病院に通っていることの自覚がない。

義母は自分の足ではマンションの敷地から出られない。



通院は3人掛かりの半日仕事だ。

病院に着いても気は安まらない。



順番が来るまで「質問攻めた」。



いえいえ、主役はあなたですよ!

認知症の義母は相手が医者でも容赦しない。

では猪又さん、
血圧を測りましょうか



冷てんよう!



今度も同じ
お薬を出して
おきます



先生、
ありがとうございます



もう終わりましたからね。
医者に対しても
言いたい放題である。

義母の主治医はとてもよい人だ。

猪又さんは、何か
楽しみはありますか？



家族の気持ちを考え、介護の負担
が減るように配慮してくれる。

先生、ありがとうございます。
あとで母に聞いてみます。



なかなかこんなことを患者に
尋ねる医師はいないだろう。

家に帰り、質問してみた。

お母さんの
生きがいとは
何ですか？



それは、よっちゃんを
いじめることだよ！



言った本人は、すぐ忘れてしまった
為、真意は確認できなかった。

義母は耳が遠いのだが、
時々、わざと聞き違えたふり
をしているのではないかと思う
ことがある。



旦那さん、
具合でも
悪いのか？

違う
わよ。



お母さんが
私をいじめるから
悲しんでいるよ。



えっ？
楽しんでいる？



本当にそう聞こえたのだろうか？
(冗談で言ってるようにも思えるが)





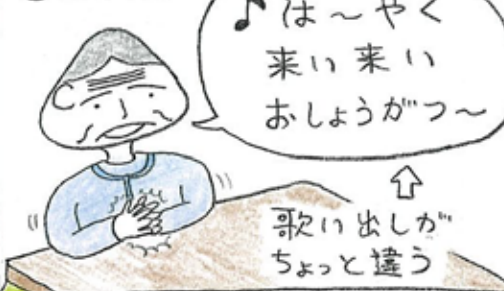
12月の後半になり、義母に
新たな悩み事が生まれた。



義母の年末の悩みは尽きない。



年末から正月にかけて、
ある歌が義母の「マイ・ブーム」
となった。



♪ お正月には
凧揚げて～



♪ こ～まを
回して



♪ は～やく
来い来い
おしょうがつ～



♪ もしもし 竜よ
竜さんよ～



♪ 世界のうちに
おまんぼど～



昔、歌手
だったからな。



あんたが
知らない
だけだよ！



認知症の義母は心配性の
寂しがり屋である。

お母さん、私、
掃除してくるわね



聞いたことを覚えられないので、
すぐに追い掛けてくる。

よっちゃん〜ん!



どうしたの?
トイレ?



あたしゃ
トイレしか
行くところか
ないのかよ!



その上、みかみ、ほいところもある。

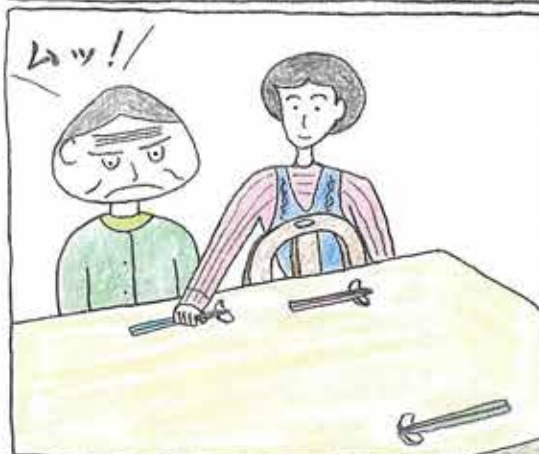
ただ今、夕食のテーブルを
セッティング中



娘の席



娘の席



あたしのは
最後かよ!



何もその位
で怒らな
くても……

そう言いつつも、その後は
義母の分を一番先にしている。

義母は食事を口一杯に
ほおはって食べる。



少しずつ食べ
ないと、のどに
つかえるわよ。



だって一度に
食べないと
面倒だし。

そして、そのまま
食べ続けた結果、



くっ
きしい

お母さん!
大丈夫?



口が動かなくな
るまで食べなくて
もよいと思うが……

義母は、たんすの事が気になって
いる。



これは
誰のよ?



私のよ。



これも
みんな?

そうよ。



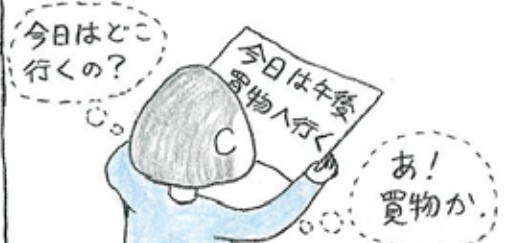
中身は
入ってるの?

入ってる
わよ。

義母が娘の家に来て半年以上
になるが、毎日同じ質問をして
いる。(それも1日に何回も)



認知症介護に役立つ道具の
一つに「メモ用紙」がある。



うまく利用すれば、繰り返し同
じ質問に答える負担を軽減できる。

時には徘徊を防ぐこともある。



これで介護者も安心して眠れる。

義母は目が悪いので、5cm位
の大きな文字でメモを作る。



当然紙も大きくなる。
古いカレンダーの裏は便利だ。

しかし、1つ 弱点がある。



それは義母がメモを丸めてしまう
ことだ。(理由はよくわからない)



2009年の年末から、お正月にかけて、1週間余り、義母が「ショートステイ」で我が家に遊びに来た。



どうぞ

その時、たまたま家にあった、中華街の高級そうなお菓子を出したところ……

もっとうまいものはねえのか！



ハ～

早くも言いたい放題であった。

それから5ヶ月後、義母は我が家に預けられた。



今日の3時はプリンよ。

グルメの義母に、3個100円のプリンを食べてもらえるだろうか？

お宅じゃあ、いつもこんなにいいものを食べてるのかよ？



え？

もしかして単に好き嫌いが多かったけかも知れない、と娘は思った。



お母さん、夕飯は何かいい？



口に入れは？何だっていいよ。

そう、わかったわ。

そこで入れ歯に優しい冷奴を用意した。



なぜかいつも目を閉じて食べる。

和食だし、高齢の義母にピッタリ！



と思ったが……

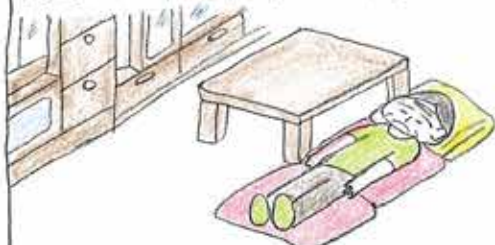
あんまりうまくねえな！

なんで？

さっきと話が違うぞ！



義母が我が家に来たのは
2010年(平成22年)5月。



この頃は昼間(それも午前中)
から、よく横になっていた。



その割には夜、
寝るのが早かった。

ではおやすみ
なさいませ。

おやす
みなさい。

しかし、寝付きはよくないようだ。



寝らんねえよ!

↑
足腰が弱い為、
這って出て来る。

お母さん、まだ
5分しか経って
いないわよ。

あれだけ昼間寝ていれば、
夜眠れる訳はないのだが……



やだねえ、
こんな所に来ちゃって。

もう少し
布団に
入って
たら?

義母の介護で大変なことの1つは、
昼夜逆転による徘徊であった。

その後も義母の徘徊は続く。



あんたは
誰よ!

娘さんの
夫です。



うちの娘は
結婚して
ねえよ!

もう18年も
前に結婚
しましたよ。



うそだ!

本当です。
結婚式の
写真も
あります。

じゃあ、
見せて
みる!



ほら、
ここに
写って
いるで
しょ?

見えねえ
よ!

「認知症は自分に不利な事は認めない」「説得してはいけない」との事だが、この時はその知識がなかった。義母の徘徊はまだまた続く。

義母が我が家に来て2ヶ月半、徘徊により家族の疲労が限界に達し、主治医に入眠剤を処方してもらった。(2010年8月7日～)



この入眠剤は通常の半分の効き目しかないもので、まずは寝付きの悪い日だけ試してみた。



入眠剤の効き目は完全ではなかったが、徘徊する日が少なくなった。

しかし、これでは寝付きの良い日の夜中の徘徊は防げないので、様子を見ながら毎日飲ませるようにしたのだが……



そこで、「コレステロールの薬」ということにした。



入眠剤も必ず効くとは限らず、時には以前と同じように徘徊することもあった。



この日は遅悪く、寝室から一番遠い部屋で座り込んでしまった。

とりあえず寝室まで誘導しようとして少し話しをしていたところ……



仕方なくその部屋に布団を運んだのだが、この対応が裏目に出た。



その晩、義母はトイレに起きる度に布団のない、いつもの寝室に戻ってしまい、娘が布団まで案内することになってしまった。



2010年(平成22年)9月9日深夜
約1月前から入眠剤を服用してから
頻度は少なくなったが、まだ徘徊
は収まっていなかった。



当然そのまま放っておけないので、
義母に気付かれないよう、後を追う。



義母は国道16号の交差点で
通り掛かりの男性と20分位
話し込んでいた。



男性が居なくなったら義母を連
れて帰るつもりで「あったか」……
この後、予想外の展開となる



あれ？
馬と反対
方向に
歩き出し
たよ。

どこ行っ
ちゃうの？
追いかけてよ！

作戦を変更し、追いつけて
呼び止めることにした。



すみません。
それ、うちの
義母です。

お急ぎの
ところ、
ありがとう
ございました。

よかった、御家族
の方ですか。



いえいえ、私、
怪しい者で
はありません

決して誘拐
しようなどとは……

なぜか親切に世話をした方が
恐縮していたが、どちらかと言えば
怪しいのはバジマの2人である。

この親切な男性は、いただいた名
刺から、大企業の所長であることが
わかった。

先程、厚木への行き方
を聞かれましたが、
厚木のどこかまでは
わかりませんでした。

（この男性、送別
会の帰りとのこと、ほろ酔
い加減）

そこで一緒に
食事でもしてから、
息子に車で厚木
へ送らせようと思
いまして……



余計なお節介りと思いましたが、
自分の母親のようであってあげ
ませんで……

でも立派な
御家族が
いらして安心
しました。



では、失礼します。

お世話に
なりました。
ありがとう
ございました。

親切な男性のおかげで、義母は
ようやくおとなしくなったが、家人
連れで帰った時は午前4時半を過ぎていた

その日の昼、すっかり昨夜（今朝）の
出来事を忘れた義母に、娘が事実を
説明し……



お母さん、昨日は
ごめんなさい。

あんたのせいじゃ
ない。私が悪いん
だよ。ごめんなさい。

後日、その男性にお礼の
手紙を
出した。



世の中には親切な人が居るもの
である。こうして、いろいろな人達に
支えられながら、義母の介護は続く。

義母が我が家に来た時、就寝時に入れ歯を外して洗剤に浸けていた。



これは何年も前からの習慣である。

ところが、入れ歯を洗剤に浸けたことを、すぐ忘れてしまい……



そして厄介なのが夜中に自分で入れ歯を入れてしまうことである。



洗面所で水洗いすることもあるが、洗剤から出して、そのまま入れてしまうこともあった。

隠し場所もいろいろ変えたのだが、結局見つかってしまった。



義母は鼻が交わくので、洗剤の臭いでわかるのかも知れない?

その後も入れ歯の所在を毎日のように聞かれた。



あまりに頻繁に入れ歯のことを聞かれるので、ある日、試しに入れ歯を渡してみたところ……



何と、おとなしく寝るではないか! 入れ歯をしたままでも問題なかったのだ!

ただし、寝ている間に入れ歯を外すことがあるので、ケースを枕元に置き、本人が管理することにした。



今にして思えば入れ歯の心配も徘徊の原因の1つだったようだ。



夜中に入れ歯を確認する音が少々耳障りだが、徘徊するよりまだよい。こうして徘徊の頻度がまた少し減った。

入眠剤を毎日飲むようになったものの、薬が効いて寝付く前に起き出してしまいう日が多かった。



そこで義母が寝入り端に起き出して来ないよう、娘が就寝時刻を合わせることにした。
(2010年10月初めより)



この対策は娘ムコの残業がなくなり、帰宅が早まったので実現できた。

布団に入ってから、しばらく娘に話し掛けていたが、起き出して来ることは、ほとんどなくなった。



しかし、途中で目が覚めると、その都度起こされる娘は大変だ。



家族(特に娘)の苦勞はまだまだ続く

2010年12月5日の早朝3時半頃、物音に気付いて起きてみると、既に義母は洋服を着替えて玄関に向かっていた。



あのさあ、家に帰ろうと思ったんだけど、お金持って来なかったからどうしようかと思って...



今まで徘徊した時と違い、この時は口調も表情もとても優しくかった。



説明に納得した義母は素直に床に就き、朝7時半に起床した。



時々徘徊するものの、以前より徘徊の仕方は、おとなしくなったようだ。



2010年10月27日、いよいよ熱海の温泉ハーフ泊旅行に出発した。



車いすで電車に乗るのは初めてである。事前にエレベーターの場所は調べておいた。



考えようによっては、手押車で歩いてもらうより、車いすの方が気楽である。

そして忘れてはいけないうのが防寒対策である。



何しろ義母は寒さと風に対して大変弱いのである。

そこで、みぞ掛けとスカーフで完全防備をしたところ……



横浜から熱海まではスーパービュー踊り子号で1時間である。



この電車はハイデッカーなので、出入口に階段がある。



義母はこの程度なら歩けるので助かった。

さっそく車内にて記念撮影。



写真を撮るタイミングがわからなくて、びっくりした顔になってしまった。

また、今回新たな弱点が判明。



3ヶ月前に乗った地下鉄は大丈夫だったのだが……(元々暗い所は嫌いだ)



それでも、
連れて行かれるうちに
旅行に行っておいてよかったと思う。

恐らく認知症のためと思うが、
義母は食事のマナーが悪い。



あんた、よっちゃんの日那さん?



口の中が一杯でもしゃべる。



そして、唄い出す!



こうして、1人だけ1時間近く
食べ続けることも珍しくない。

義母はよく
食べ物をこぼす。



しかし、特
に慌てる
様子もな
く、手摺み
で対応す
る。

考えようによ
ては、85歳で
片目しか見え
ないのに、箸
を使えるた
けでも大し
たものである。



そして時には、このよ
うなスーパー
プレイを
披露する。



箸から落ち
たご飯が
胸元を転
がり、再び茶
碗の中へ……



ナイスキャッチ!





2011年1月中旬、義母に新しいマイブームが誕生した。

「Kさん、ど〜こ行っちゃったかな？」



「どうしたのかしらね？」

「Kさん」とは義母と同業者で、負債を抱えて4~5年前に行方がわからなくなった方である。

何も夜〜逃げしなくても、働いて借金返せばいいのにな。



「お母さん、顔がうれしそうよ。」

「Kさん」の話は1日に100回位繰り返している。

さんざ面倒みたのに、「お世話になりました」の一言もなかったよ。



「夜逃げするのにあいさつして行く人はいないと思うけど。」

「あんた、どこ行ったか、知らねえ？」



その頃、Kさんは...



「今年1月から花粉症か？」

「お母さん、顔が近いわよ！」

今日の3時はバナナよ。



「へえ〜。」



昔、子供の頃はさあ、モグモグお年玉がムシャムシャ楽しみで...



「お母さん、口に入っている時は、食べ終わってから話してよ。」



「ムッ！」



「厚木じゃあ、皆、こうやって話しているんだよ！」



「説得力はゼロだが、よく次々思いつくものだ」と、感心してしまう。











2011.2.19



2011.2.19

掃除の手伝いが無理だ"と悟った義母は、新しいアイデアを考えた。



せがくなので"義母の考えを尊重することにした。



お母さん、これからモップをかけるけどお願いできる?



あんたがそんなに冷たい娘だとは思わなかったよ!
そんなことする位なら、あたしゃ家に帰るよ!

ついさっき、自分から手伝いたいと言ったことは完全に忘れたようである。

2011.2.19



認知症は自分に不都合な事は認めないそうだが、現行犯でも完全否定である。(その後、こたつ掛けの上にバスタオルを重ねる自衛手段をとった。)

2011.2.初め～



2011.3.2



2011.3



2011.2



2011.3.13



2011.3.5



2011.3.5

2010年11月20日、介護認定の面接の為、認定員さんが来た。



この日、義母はとても機嫌が悪かった。



こうして義母の活躍(?)により、介護認定が2から4にアップした。

義母は今日の日付や曜日をたびたび聞いてくる。



都度答えるのが大変なので、お菓子の空箱で万年カレンダーを作った。



ところが、慣れない物を見つけた義母は……



しばらくの間、破壊の危機が続いたが、年末頃にはようやく慣れたようだ。



その後は今日の日付や曜日を聞かれることは、ほとんどなくなった。

義母は自分の家がホットカーペットだった為、こたつも床が暖まると思っている。



これ、ついてんの？
ちっとも暖かく
ねえな！



お母さん、これこたつ
だから、上が暖かいのよ。

暖かく
ねえよ！



違うわよ。
こたつの中よ。

えっ？
中？



それはテーブル
クロスの中よ。
そうじゃ
なくて...

本人は至って真剣なようだ"が、
傍から見ると まるでコントのようだ。

義母は右目を失明しており、左目もよく見えな"言っている。

こ"ちは全然見えねえの。
娘の顔もよく見えねえよ。



お母さん
がわいそう
ね。

左目は以前白内障の手術をしたの
で、見えるポイントがあるはずだが、
認知症で視力検査ができず、
どこにポイントが合っているかわからない。

もっとこ"ちに
来てよ。



こ"う？

まだ見えねえよ。
もっとこ"ち。



もうこれ以上
近付けな"わよ。

ゴ"ン!!

痛っ！



いくら何でも、ぶ"つかるまで
近付かなくても、途中でわ"かり
そんなものだが...





あたしは先に寝るから、
よっちゃんによろしく
言っといて。

わかり
ました。

覚えられない
ので、メモを残す。

ではお願いします。
おやすみなさい。

おやすみ
なさい。

よっちゃん！
よっちゃん！
よっちゃん！

← 寝室からの
義母の叫び声

？

よっちゃん、いつ
帰ってくるんだっけ？

今、お風呂
ですけど。

メモを見て先に寝ることにしたは
ずだが、寝る前に忘れてしまったようだ。

義母の質問は、いつも どうでもよい
方向へ話がそれてしまう。

あんたは違うの (ある日の昼食)
食べてんの？

お母さんは
グラタン嫌い
だから 御飯
にしたわよ。

旦那さんはよ？

お弁当作っ
て 持って行、たわよ。

何作、たのよ？

卵焼き
よ。

それだけ
かよ？

かぼちゃコロッケと
野菜もあるわよ。

そんなに沢山
食べるのかよ？

いったい
何が知
りたいの
かしら？

細かいことが気になる点につい
ては、杉下右京 (テレビドラマ相棒の
主人公) 並である。

2011年3月11日、東日本大震災が発生。その時、義母はデイサービスに行っていた。



朝、デイサービスの車を待っている時、マンションの理事長が通りかかった。



2011.3.15

2011年3月23日、この日から
義母は自分が嫁いだ頃の話
をするようになった。

あんだ達はいいね。
いい仲だ"ろ？

(注)恋愛結
婚のこと



あたしゃ親に「行って来
い」って言われたんだよ。

それまで厚木の街中に住んで
いたので……

平塚の田村に行っただけど、
びっくりしちゃっ
たよ!



わらぶき屋根だ"よ!



井戸はつるべでさ、
水をかめに入れて……

合所は
かまどでさ、
まきをこうやって
くべるんだよ。

あたしゃ驚いたよ。
とんだ"所に
来ちゃったよ。



お母さん、
大変だ"っ
たわね。

60年も前の事だ"が、よく覚えて
いるものである。

その後も、義母は嫁いだ頃の
事をいろいろと話そうになった。

平塚の田村に居てさ……
前が芹沢さん、後が
金子さん……



横は……
何だ"けかな?

正しく言える事も
ある。(正解は伊藤
さん)



その時によって前後左右の家が"
入れ替わるが、よく覚えているものだ。

田舎だ"から近所の人に、
「すましちゃってるよ」って言わ
れてさ……



やだ"
たよ。

お母さん、
かわいそう
だ"ったわね。

こんなとこ来ちゃって「しまった!」
と思ったよ。



あたしゃ実家に
帰りた"かったよ。

実際、頻繁に実家に帰った為、小姑
から実家に苦情が"あったそうだ。

義母は自分が嫁いだ60年前の事をよく覚えている。

昔さ、平塚家の田村で、うさぎを飼ってたの。



そう言えば聞いたことがあるわ。育てて売ってたのよね。

はこべなんかをしょっちゃん取りに行かされてさ……



うさぎのエサにしてたのよね。

「行って来な!」って言われてさ。嫌だったよ〜!



お母さん、よく覚えているわね。

悔しくて、悲しい事は、覚えているんだよ!



かわいそうに……

実際、楽しい昔話は聞いたことがない。認知症の特徴らしいが、気の毒な義母である。

帰宅願望がなくなってから、義母の症状が落ち着いたので、ゴールデンウィークに出掛けることを考えていた。

お母さん、5月の連休に、どこか行きたい所はない?



連れてってくん?

じゃあ、熱海がいいよ!

♪ 熱海の海岸、散歩する〜



「熱海」という言葉に反応し、毎回「金色夜叉の歌」を唄う。

去年の10月に行ったのに、また熱海がいいの?



昔、行ったからな。

そこで娘は気付いた。確かに義母は結婚して5年後、布団屋さんのお仲間と熱海へ旅行に行ったのである。



いつ行くのよ?

5月よ。

それは義母が家族4人で、そして夫婦で行った最初で最後の旅行であった。

義母が唯一覚えている、楽しい思い出だ。

義母はトイレの後、スポンを上げながら出て来る。



人が居れば
そんな事
しないよ。



厚木のケアセンターの
人が、「トイレから出て来る
時、スポンを上げながら
出て来る」って、連絡帳
に書いてあったわよ。



バレたか!



ある晩、クローゼットから、
お手玉が見つかった。

貸して
みな。



お母さん
うまい!
うまい!



86オで片目が見えないのに、
意外と上手である。

昔、よくやってた
からな!



その後、想定外の事態が……

今晚の血圧は
高過ぎてエラーね。



2011.3.30

義母が退屈しないよう、掃除中などで1人になる時は、童謡のCDをかけている。



歌詩もきちんと聴こえているようで、時々独自のコメントを言うこともある。



♪桃太郎さん 桃太郎さん、お腰に付けた吉備団子、1つ私に下さいな。



音楽を聴いて、少しは脳の刺激になっているだろうか？

2011.4.1

義母は他人から指示されると、なかなか動かない。



しかし、自分の意思で動く時は驚く程、素早い。



普段からこの位スピーディーに動いてくれると介護が楽なのだか……



ある日の朝のこと
(この日はデイサービスに行かない)



そして午後、スーパーへ出発



能見台駅前の歩道橋は一番の難所である。



自分より重い義母に車いすの重さが加わるので、本当に大変だ。

スーパーから帰って来ると、ちょうど3時のお茶となるのだが...
その時、義母の口から恐れていた一言が.....



2011.4.13

この日、3時のおやつはプリンである。



プリンは義母の大好物だ。



よっちゃん、これ、す〜ご〜くおいしいよ！



義母がメモ用紙を丸めてしまう為、使用頻度の多いものはボール紙や段ボールにしたのだか...



力任せに、破いてしまった。



だってあたしの娘だから、こんなのがなくなったって、どこに居るか位わかるよ。



もちろん、覚えていられる訳はなく



その後、同じ文面のメモを、段ボールで作り直すこととなった。(それでも、いずれ破かれるだろう...)

今日、ケアセンター?



あたし、どっか悪いの?



もう薬ないの?



まだ死ぬには惜しいよ、薬飲んで一生生きるよ。



2011.4.16



ごく普通の日常風景だが、このあと、義母は驚きの行動に...



一瞬のことで制止できなかったが、火傷しなくてよかった。



温度を確認し、安心してお茶を飲み始めるが...



熱いや!

指の皮は丈夫なようだが、意外に猫舌らしい。

義母は一人で居るのが寂しい為、食事が用意できる前から、席に着いている。



そして、信じられないことに、並べられた御飯やおかずを直接手で触る。

温かいかどうか、確認しているのか?



「いただきます」を普通に言うことはまずない。

いただきます。

い・た・だ・き・ま・す・ま〜あすっ!

←毎日言い方が違う。



あちっ!

焼けて吐き出した御飯と一緒に、入れ歯が飛び出したのであった。

2011年4月23日、義母が我が家に来て2回目の介護認定を受けた。



引き続き、介護認定の話題。





ある日、テレビで マツコデラックスを
見た義母は……

あの人、
お相模さん？



違うわ
よ。

あんなんで
テレビに
出られん
たからな。



お母さん、
もしかして
テレビに
出たいの？



お呼びか
ねえよ！



その後も義母はテレビの出演者に
たひたひケチをつけるようになり、
自分も出たがっている様子を見せた。

テレビでデジカメの画像を確認中

これも
焼増し
しよう。



そうね。

あれ、
あたし
みたいだ
けど。



そうよ。

じゃあ、
あたし、
テレビに
出てんの？



えっ？

よかった！
死ぬ前に
テレビに
出られて！



よ、よかった
わね。

この幸せな勘違いは、
そのままにしておくことにした。

2011年5月7日、伯父の誕生日を祝う企画が進行していた。

伯父さんにバースデーカードを贈ろうと思ったけど……

あたしも書くよ。



あたしゃ字が下手だから、練習するよ。

お母さん偉いわね。

じゃあ、これに書いたら？

認知症の義母にとって、画数の多い「誕」の字が最大の難関だ。



どうよ？

ちょっと違うみたい。

どうしても「え」が書けないので、「え」で代用することにした。



お母さん、上手に書けたわよ。

こうして40分間の格闘の末、ようやくバースデーカードが出来上がった。

伯父さんの誕生日を3人で祝福しているイラストを描くのはどう？



それ、いいね！

早速、義母が興味を示し……



見してみな。

まだ途中ですよ。



これがあたしかよ？

鉛筆で薄く下書きした絵だったか、大きめであった為、なんとか見えたようだ。



冗談じゃないよ!!

その後、この絵は似顔絵ではなく、漫画のキャラクターだと説明したが、理解するのは難しかったようだ。



義母に、余った毛糸を結んで
渡したところ、あや取りを始めた。



若い時の事を体で覚えているのだろう。

しかし、少し難しくなると、その後
が続かない。



失敗しても忘れてしまうので、
何回も繰り返しても飽きない。



しかたなく、1人であや取りを
続けたところ...



まるで捕まった人になってしまった。

2011.5.12

「デイサービスで」
もらった



鬼の居ぬ間の
洗濯!



じゃあ次は、
「馬の耳に」?



「言わぬが」?



2011.5.13

この日、月に1度のかかり付け医の診察を受けていると、義母がおもむろに口を開いた。



本日より、食べこぼし対策として、介護用エプロンを使い始めた。

お母さん、食べる前にエプロン付けようよ。



赤ん坊みたいだな。



お母さん、目が悪いから仕方がないわよ。

フライドを傷付けないよう、気を遣って説明する。

しかし、娘の言うことも、おとなしく聞くはずはなく...



お母さん、食べてる途中で取っちゃダメよ。

服を汚すと洗濯が大変なのよ、もう少しだから我慢して。



やたねえ。

エプロンを付けさせるのは毎回大変だが、梅雨時に服の洗濯が増えるともっと困るので、根気よく説明おしがない。

別の日、食事は終わっていたものの、自分でエプロンを取った為、せっかくポケットに入れた食べこぼしが出た。



お母さん、ゴミが落ちるから、まだエプロンを取らないでよ。

この日は使用済のティッシュペーパーも入っていた。



誰かゴミなんか入れたのよ？

お母さんでしょ。

じゃあ、エプロンを取らなきゃいいの？

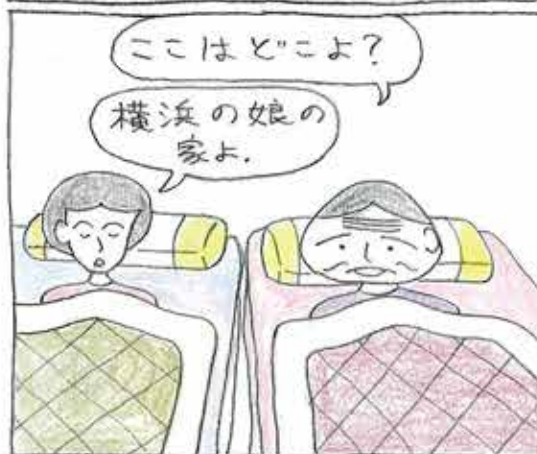


お母さんが自分で取ったんじゃない。

いつも自分の非を認めないのだから、珍しく今回の逆ギレは不発に終わった。

本日はデイサービスの連絡帳を
基に構成.

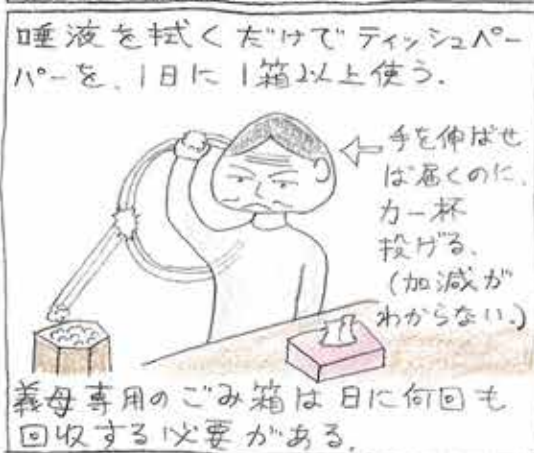




2011.5.21



2011.5.22





義母は人の言う事に素直に従わないので、毎日朝晩の血圧測定も一苦労だ。



義母の、何でも反対の事をしたがる性格を利用して、あえて、「測らなくていい」と言ったのである。



隣の人が大声で「良く話す人でさ、あんまりしゃべるので、あたしゃしゃべる暇がなかったよ。」

よくあんなに話す事があるよ。しゃべる、しゃべる、しゃべり、はなしだったよ。



や、は、り、こ、う、い、う、タ、ダ、の、所、に、は、来、る、も、ん、じ、ゃ、あ、な、い、な、懲、り、た、よ、も、う、行、か、な、い、よ、



あんたも髪を白く染めて行ってみな！こんな所に来るんじゃないかと思うよ。



2011.6.14



2011. 6. 14



2011. 6. 18

夜中に義母が寝ている娘を起こす。



義母は自分の洗濯物を自分でたたむ。



夜、布団に入ってから、義母の頭に心配事が浮かんだ。



2011.7.18



2011.7.19

今回はデイサービスの連絡帳を
基に構成



「仕事」が好きな義母の為、デイサ
ービスで簡単な手伝いを与えてもら
っているのである。



娘ムコが通勤途中に、子供達の
登校を見守る女性に声を掛け
られた。



この間、スーパーで
車いす、押してたでしょ?
偉いわねえ!



帰宅した娘ムコは、今朝の出来事
を報告。



外出好きの義母の為に、節電対策の休みを利用して旅行を計画した。

今日、ケアセンター？

あたしゃ、行かないね。

今日は軽井沢へ旅行に行く日よ。

じゃあ、お母さん、お留守番してね。

家に帰るよ。

旅行に出発する日の朝たというのに義母は機嫌が悪く、「行かない」を連呼。

長々お世話になりました。

どういたしまして。

普通、引き止めるものだよ。

義母は気に入らないと、いつも「家に帰る」と言うので、いちいちまとまと相手にしては行かないのである。

2011.7.24

その後も「帰る！」と言って聞かない義母に納得してもらう為、本人の好きにさせることにした。

予想に反し、義母は国道16号のガードレールにつかまりながら、快調に歩き続けた。

いつもならほとんど歩けないのだが...

そのまま、何と1つ先のバス停まで歩いた。

あ、お母さんも朝のお散歩ですか？

これ以上歩かされると戻るのが大変なので、先回りして呼び止めた。

歩き疲れた為か、「家に帰る」のはすっかり忘れたようだ。

では、一緒に帰りましょう。

あんた、ずい分親切だね。

こうして、ようやくおとなしくなった義母は、迎えに来た娘の車椅子で家に帰り、旅行へ出掛けるのであった。

2011.7.24



軽井沢2日目の夜、寝付きの悪い
義母は娘んこを起こした。



2011.7.25

軽井沢3日目の早朝5時頃、



2011.7.26





2011、8、10



2011、8、12



最近、義母は食事の仕方がワイルドになってきた。



2011.8.22

義母が「デイサービス」より帰宅。



義母の不可解な行動により、娘の仕事がまた増えてしまった。



2011.8.25



朝7時40分頃、今日2回目の散歩に出た義母は順調に歩を進め、



普段は折り返し点の交番前を越え、何と歩道橋を上り始めた。(ビックリ!)

そのまま信じられない早さで駅前のバス乗り場に到達した。



お母さん、バスに乗っちゃダメです!

その後、一瞬の隙を突いて改札口へ向かう。



あー! ちょっと待った!



お母さん、帰りましょう。

自動改札が開き、ようやく散歩が終了した。

2011.9.7

夕方4時頃、「家に帰る」を繰り返す義母は、本日3回目の散歩に出た。



この時に限って、普段は行かない上り坂を歩いて行った。



お義母さん!

額を道路に打ち付けてしまい、流血の怪我を食ってしまった。

驚いたことに通り掛りの女性2人がすぐに助けに来てくれた。



大丈夫ですか?

あ、血が出てる!

御心配ありがとうございます。

救急車、呼びましょうか?

その後、車いすに乗せるのも手伝ってもらい、主治医の所へ連れて行った。



お急ぎのところ、ありがとうございました。

お大事になさってください。

見ず知らずの人がこんなに親切にして下さるとは、義母を介護しているからこそ心暖まる体験ができた。

2011.9.7

近頃義母は面白い事をあまり
言わなくなった。

今日ケアセンター？

そうよ。

迎えに来て
くれるの？

そうよ。

本当に来るかな？

来る
わよ。

代わりに朝から晩まで同じ話を
繰り返している。(デイサービスの話が得意)

今日、ケア
センター？

お母さん
食べ終
てからに
してね。

相手の都合は気にしないので、
食事中は特に大変だ。

次の日……

今日、
ケアセンター？

ケアセンターは明日。
今日は午後から
スーパーへ買い物よ。

迎えに
来て
くれるの？

スーパーが
迎えに来る訳
ないでしょ。

義母の話に、前後の脈絡はなかった。

2011.9.12

義母は水道の水が出ているのを
見ると……



なぜか用もないのに手を洗う。



ちょっと！
お母さん
何して
るの？

そのままでは水浸しになるので
タオルを渡すと……



手が濡れ
ちゃったじや
ないの。
はい、これ
で拭いて。

濡れた手はそっちのけで、口を拭く



口を拭
いて
どうする
のよ？

いったい、どうしたかったのだらう？



2011.9.15



2011.9.15



デイサービスでの昼食想像図



この日の夕食



2011.9.18



2011.9.24

義母は熱中すると同じ事を延々と繰り返す。



座布団カバーのファスナーを開けたり、閉めたり



靴下を脱いだり、履いたり



そうしているうちに、脱いだ靴下をズボンのポケットに入れてしまい...



義母は薬を飲むのが苦手だ。



歳をとって飲み込みが悪くなったのが、それとも認知症の為なのか?

錠剤を噛み砕いてしまう事もある。



こうして、3~4錠の薬を飲むのに10分位かかる。毎日朝晩だと大変だ。

そこで、錠剤を噛まないようにする為、薬を飲む前に入れ歯を外してもらったところ...



これで薬を飲ませるのが楽になった。いろいろと試してみると、良い事もある。

午後3時頃、ケアマネジャー来訪。



夕方6時、娘ムコが帰宅。

お母さん、今日、
誰が来ましたか？



すごい！覚えてるよ！
もっと聞いてみよう
か？



そうでも
なかったよ！



記憶の改善はその後も続き……

ケアセンターに行くとき、
皆、「うちの娘はすぐ怒る」
とか、「娘はいいけどおんこ
さんが嫌な顔する」とか、
言っているよ。

デイサービス
の利用者の
事らしい。



それに比べてあたしゃ
幸せだよ。



記憶の改善は別の効果につながった。



ロー杯に食べ物詰め込む事も
なくなり、無駄なおしゃべりをしな
くなった事と併せて食べこぼし
がほとんどなくなった。





2011.9.30



2011.10.2





2011.10.23



2011.10.26



2011.10.27



2011.10.30

最初の電話では...

叔母さんの誕生日に
プレゼント送るわよ。

カズミ
ちゃん、
悪いわね。

今日はお母さん
の誕生日だから、
カズミちゃんがプレ
ゼントを送ってくれたのよ。

2011年1月30日(日)

デイサービスから帰宅した義母を
待っていたのは.....

こりや
何よ?

中身を開けると、春がやって来た
すごいね!

これが
桜づくし
ね。

一杯
入っ
て
ますね。

伯母さんから
お祝金まで
あるわよ。

すごく
素敵だね。

潤希君、
結構
イケメン
ですよ。

よっちゃん、
伯母さんと
カズミちゃんに
電話してよ。

「ありがとう」
ってお礼を
言いたいよ。

わがったけど、
カズミちゃん忙しい
から電話が掛が
来たときのおかいいよ。

心のこもったプレゼントをいただき、
3人の心も春のように暖かくなりました。
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

直前の電話では...

よっちゃん、少し
早いけど桜づくし
にしたわよ。

ありがとう。

伯母さん作
電のキー
ホルダー

ホチ袋の中

CHERRY BREEZE
HARUTA

チョコレートの詰合せ
(春をイメージ、和菓子のように)

よし子様
一袋

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

心の中も春のようになり、
誕生日の義母はもう3人幸せですが、
一緒に居る娘夫婦も幸せな気分です。

猪又フサ

自筆サイン

八十六歳になりました。

大正十四年一月三十日生

